

穂の風

Honoka

社会福祉法人 宮城厚生福祉会
介護老人福祉施設
田子のまち



待ちに待った「田子のまち」

（株）みちのく設計 代表取締役 田村 宏浩

今回、利府町にある十符・風の音に引き続き建物の設計をお願いした、みちのく設計の田村宏浩先生に、田子のまちに込めた想いをうかがいました。

宮城厚生福祉会が高齢者介護事業を始めた17年前には、特別養護老人ホームは多人数居室の集団処遇の時代でした。最初の「宮城野の里」は幸か不幸か特養は認められず、在宅複合型施設としてスタートしました。介護経験のある方が少ない中で、参加型の建設委員会による手さぐりの取り組みでしたが、人間の尊厳と今までの生活の継続や地域への開放及び参加型の施設づくりなど、「田子のまち」につながる考え方を基本として進めてきていたと思います。2005年の「十符・風の音」では建設委員会及び準備室がつくられ、集団処遇から個別ケアへと大きく変容する時期に小規模生活単位型（ユニット）で建てられました。全居室トイレ付個室で各ユニットは平屋建てでストリートに面し、住宅が建ち並ぶような街並みをつくりました。2005年からは特養、老人保健施設や療養型病床の介護3施設の小規模生活ユニット型が制度化され標準となり、施設建設も補助金制度から交付金制度へと転換、ユニットケアの計画指導が確立し重要なものとなってきました。

今回の「田子のまち」は東日本大震災により幾多の苦難を乗り越えた想いの詰まった建物となりました。法人か

らの要望は比較的少なく、入居者の家族や地域の人が気軽に自由に居住者の様子を見られるようにと、各ユニットの玄関までは下足で、居室へは外部からも自由に出入り可能なようにしたいという、地域へ開かれた開放的なプランでした。当初はワンフロア4単位で3階建の多層階を予定していたが、今までの施設の経験から2階建が望ましいという要望を入れて、ほぼ総2階建の建物となりました。

各ユニットをつなぐ中庭や吹抜けのホールやオープンな階段のある2階建てのストリートは細長く回遊しており、喫茶や食堂、小店や共用の交流施設が取りついています。ユニットの特色を出すために設計当初はそれぞれ別々の設計担当者で考えていましたが、平面を変えていくことは難しく叶いませんでしたが、それぞれ異なるように配慮しています。建物内を探して見てください。各ユニットには食堂居間の他に複数の居場所を設けています。また煮炊きのできる薪ストーブや井戸の設置や、リネンや廃棄物等は荷物用EVで屋外へ搬出するなど見えないところにも配慮しています。建物内はつくり過ぎないようにし、入居者・スタッフ側の飾り付けや改善ができる余地を残しています。皆様のより良いご活用を期待しています。小野理事長様を始め皆様方の特養のユニットケアに対する姿勢や考え方を込めた建物になりました。

あきばれ 秋 晴

季節折々で、ご自宅で生活していた時と同じように、干し柿づくり・芋煮会・さんま焼き・鏡餅作り・白菜漬け・ネギ植え・繭玉作り等を行いました。「これはこうやるんだよ!」「ほんとと何も知らないんだから!」と喝を入れられつつも、本当に楽しい時間、思い出を共にできたことを幸せに感じています。

来年度も皆さんの生き活きた姿を見られるように、職員みんなで頑張ります!!



みふゆ 美 冬

美冬では、入居者の希望をお伺いしながら、お誕生日にはレストランへ食事にお連れしたり、ユニットでお菓子作りをしたりと、皆様とゆったりとした時間を過ごさせて頂きました。来年度も、入居者の皆様に楽しんで頂けるような企画を考え、更に取り入れていきたいと思ひます。そして、入居者様と一緒に時間を大切に、1日1日を過ごしていきたいと思ひます!!



なつき 夏 月

夏月では、誕生会・お買い物・クリスマス会・お好み焼きパーティー・DVD鑑賞会などを行ってきました。行事をきっかけに入居者様同士はもちろん、入居者様と職員、入居者様と別の入居者様のご家族との会話が弾み、皆さんの知らない一面を教えて頂くことができ、笑顔の多い時間を過ごせました。

今度は何をしようかと入居者様だけでなく職員も楽しみにしています!



真剣に見ています。



ふたば

ふたばユニットでは今年度、イオンモールに買い物や外出に行ったり、クリスマス会を行ったりしました。

クリスマス会ではクリスマスツリーは入居者様に飾りつけをお願いし、職員がパスタを作るといった手作りの催しで皆さんと一緒に楽しむことが出来ました。

今年度はもっと入居者様一人一人の思いを反映した行事や外出を行っていかればと思います。



こうめ

早いもので、田子のまちが開所してから、約半年がたちました。入居者様も、職員も、こうめユニットでの生活に馴染み始め、『その人らしさ』が出てきたように感じています。

昨年末、忘年会として、鍋パーティーを行いました。皆様とても楽しんでいただけたご様子で、今でも時折話題に上がります。皆で植えたチューリップ、春に綺麗に咲くのが楽しみです。



春よ、来い〜♪

まざか

9月に開所してから、まず行ったのは入居者様と職員との交流会です。そして誕生会やクリスマスを行いました。忘年会は入居者様からのリクエストでお刺身を食べて、入居する前の話などを聞かせていただきました。行事をユニット内で行うことが多かったので来年度は積極的に入居者様から「〜したい」「〜が食べたい」「〜に行きたい」という声が聞けるようにしていきたいです。



みのり

みのりユニットでは今年度、1階のレストランに皆で食事に出かけたり、12月24日にはクリスマス会を催しシャンメリーで乾杯したり、皆さんの食べたい希望を聞いてお寿司やピザを用意して食べました。職員が頑張って変装したサンタクロースを見て喜んでいただけたようで嬉しい限りです。

来年度もいろいろなイベントを考えて皆さんに楽しんでいただけるよう頑張っていきます。



サンタに乾杯!!



食工房はるアランチを食べました。

はるかせ 春 風

昨年末、参加できるご家族をお呼びし、忘年会を開催しました。ユニット内のキッチンで天ぷらを揚げたり、鍋を作るのを手伝ってくださったりと、ご家族の皆さんも積極的に手伝ってくださりとても楽しい会となりました。入居者様にはアルコールも提供し、飲みたいお酒を飲んでいただきました。入居者様の「もう一杯ちょうだい」の一言がなんだかとても嬉しかったです。



うまい! もう一杯!

田子のまち
はじめての
冬を迎えました



ショートステイ

がりん なでしこ
花梨・撫子



ショートステイでは12月25日にクリスマス会を行い、手作りのパンケーキに利用者様と一緒にデコレーションをしました。女性はもちろん、男性も素敵に飾り付けをして下さり、普段みられない一面にふれることができました。サンタからのプレゼントはあったグッズ。最後にはみんなで記念撮影をし、私達にとっても特別な一日となりました。

年明けの1月3日には近くの神社へ初詣に行きました。とても寒い日でしたが皆様真剣にお参りされていました。

今後もショートステイでは季節を感じられる行事をたくさん行っていこうと思ひます!!



職員学集会の報告



認知症

認知症について

認知症についての内部研修に参加し、認知症の種類やその中核症状・周辺症状、抗認知症薬として使われている薬について再確認することができました。さらに認知症の方と関わる上でのポイントを学ぶことができ、改めて自分たちのケアを振り返ることができたと思います。

今回学んだ事を今後に活かし、施設での利用者様の生活が安全で笑顔が溢れる暮らしになるよう努力していきたいです。



避難訓練

避難訓練を行いました

12月に行われた避難訓練は、1階のショートステイから出火という想定で、職員はもちろんのこと、初めて利用者様、入居者様も一緒に参加していただいた訓練でした。

出火を想定して実際に自分たちで動いてみると課題や疑問点などが見えてきて、ああしたらいいのではないかと、こういう場合はどうなのかということを考えてとてもいい機会になったと思います。

法人学



「社会福祉法人の役割と職員の役割」について

今回、法人学習会に参加して特に印象に残ったのは茨木先生の「法人事業の発展に必要な要素とは」というお話です。法人の発展の為には法人は1つでなければならないいけないということ、そしてそれぞれの責任を果たし、地域に信頼される職場を育成しなければならないのだということを痛感しました。

これらを忘れず、地域に愛される施設を作りながら仲間と共に法人を発展させていきたいと思っています。

ボランティア募集

入居者に歌や踊りを披露してくださる方、囲碁・将棋のお相手をして下さる方、お話し相手をして下さる方等々、ボランティアアさんを募集中です。ご興味のある方は、是非お問い合わせ下さい。お待ちしております。



(担当：伊藤)

研修室 貸し出しについて



1階には、研修室や交流スペースなど、地域の方々にご利用いただけるスペースを用意しています。お習字教室やお華のお稽古などのサークル活動、会議などで使ってみませんか？空き状況など詳細についてはお電話でお気軽にお問合せください。

(担当：伊藤)

パート介護職員・看護職員募集

ホームペルパー2級以上の有資格者の方で、経験の有無は問いません。パート職員介護・看護職員を募集しています。詳しくは法人のホームページやハローワークに掲載している求人票をご覧ください。



私たちと一緒に介護をしてみませんか？
(担当：大沼)

編集後記

田子のましが開所し、あっという間に半年が経ちました。毎日たくさんの笑い声や元気な話し声がユニットから聞こえてくることが嬉しく感じます。来年度も沢山の笑顔や楽しい様子をお知らせできればと思います。よろしくお祈りします。

(広報委員：岩間／八島／菊池／京／杉本／大沼)

介護老人福祉施設 田子のま

〒983-0021 仙台市宮城野区田子字富里153番
TEL 022-388-9970 FAX 022-388-9980
ホームページ <http://ns.kou-fuku.or.jp/tago/>